

2025 年度 入学者選抜試験 後期日程

人文学部法律経済学科

小論文問題冊子

注意事項

- (1) 机上には、問題冊子 1 部 (6 ページ)、解答用紙 1 部 (4 ページ)、下書き用紙 1 部 (4 枚) が配布されています。問題冊子は、指示があるまで開いてはいけません。
- (2) 試験開始の合図があったら、解答用紙のすべてのページの所定の欄に受験番号を記入してください。
- (3) 解答は横書きとしてください。英数字を書く必要がある場合は、1 マスに 2 文字まで記入できます。
- (4) 解答用紙の束は外さないでください。
- (5) 問題冊子、下書き用紙は、各自持ち帰ってください。

以下の課題文を読み、下の問いに答えなさい。

著作権の関係上、公開しません。

著作権の関係上，公開しません。

著作権の関係上，公開しません。

著作権の関係上，公開しません。

著作権の関係上、公開しません。

著作権の関係上，公開しません。

出典：田中拓道『リベラルとは何か——17 世紀の自由主義から現代日本まで』（中公新書、2020 年）129～144 頁を一部改変。

※出題者注：ジョン・ロックは政治哲学者。『統治二論』の著作者である。

【問 1】1970・80 年代と、1990 年代以降のポピュリズムの主張の相違点を、支持層の変化に触れつつ、課題文に即して 400 字程度で説明しなさい。

【問 2】課題文の論旨に従うと、リベラルはどのようにしたら、移民問題をめぐる「リベラルのジレンマ」を回避できると考えられるか。「多文化主義」について説明しつつ、600 字程度で論じなさい。